

# 第19回全国高校生英語ディベート大会 in 岡山 実施要項 抜粋

## The 19<sup>th</sup> All Japan High School English Debate Tournament in Okayama

1. 主 催 一般社団法人 全国高校英語ディベート連盟 (HEnDA)  
理事長 下山 芳子 (茨城県立勝田中等教育学校 校長)
2. 主 管 岡山県高等学校教育研究会英語部会  
部会長 丸山 浩 (岡山県立岡山芳泉高等学校 校長)
3. 特別協賛 株式会社ベネッセコーポレーション
4. 後 援 文部科学省 在大阪・神戸米国総領事館 全国英語教育研究団体連合会  
公益社団法人全国高等学校文化連盟 特定非営利活動法人日本ディベート協会  
特定非営利活動法人全国教室ディベート連盟 岡山県教育委員会  
国立大学法人 岡山大学  
(以上全て申請中)
5. 期 日 2024 年 12 月 21 日 (土) ～ 22 日 (日)
6. 会 場 国立大学法人岡山大学 〒700-8,530 岡山市北区津島中一丁目 1 番 1 号
7. 大会運営 全国高校生英語ディベート大会 in 岡山運営委員会  
委員長 三村 直子 (岡山県立倉敷古城池高等学校 指導教諭)
8. 審査委員会 一般社団法人 全国高校英語ディベート連盟 (HEnDA)  
理事・審査委員長 矢野 善郎 (中央大学 教授)
9. 参加条件
  - ・学校教育法第1条に定める高等学校在学者または高等専門学校の3年まで、または中等教育学校の4年から6年に在学の生徒で本連盟の「メイク・フレンズ憲章」を厳守できる生徒。
  - ・英語のネイティブスピーカーは不可。
  - ・以下の海外生活経験者等の条件に該当する者はチームに2名以内：
    - (1) 英語を第1言語とする国で12ヶ月以上滞在経験のある生徒 (就学前の滞在は不問)
    - (2) 英語を第2言語とする国の出身である生徒 (就学前の滞在は不問)
    - (3) 家庭で常用的に英語を使っている生徒

※ 試合ごとの出場制限は設けず、条件該当者も各試合最大2名とも出場可
10. チーム構成 1校1チーム。選手登録は4名から6名まで。  
原則として登録選手は、全員その出場校に在学する者でなくてはならない。各試合には4名が出場 (試合ごとにメンバーの入れ替えが可能)。  
  
特例措置：合同チーム  
同じ都道府県に所在する2つの学校が、ともに選手不足の場合、合同チームを組んで予選および全国大会に応募することを認める (ただし合同チームとして全国大会に応募する際には、予選出場時点のチーム構成を変更することはできない。また3校以上による合同チームは認められない)
11. ジャッジ派遣義務  
各参加校・合同チームは、必ず1校 (合同チームの場合はチームに) 1名、資格を満たしたジャッジの派遣が義務づけられる。  
(派遣費用は各校負担。顧問の兼任は可能)

12. 対戦方法 予選6試合の結果に基づき、上位4チームが決勝トーナメントへ進む。  
予選各試合はジャッジ2名が審査。決勝トーナメントは、3～5名が審査。

13. 論 題

**Resolved: That the Japanese government should abolish all nuclear power plants in Japan.**

日本政府は、原子力発電所を全て廃止すべきである。是か非か。

※ 論題の文言は変更の可能性あり。付記事項等、詳細については、連盟HPを参照のこと。

14. 日 程

12/21(土)	8:30～ 受付	12/22(日)	8:00～ 集合・受付
	9:00～ ジャッジ点呼		8:30～ 予選第5試合
	9:30～ 開会式		10:20～ 予選第6試合
	10:30～ 予選第1試合開始		(昼食)
	(昼食)		12:00～ 予選結果発表
	12:30～ 予選第2試合開始		12:30～ 準決勝
	14:00～ 集合写真		13:50～ 決勝
	14:45～ 予選第3試合開始		15:00～ 表彰式・閉会式
	17:00～ 予選第4試合開始		16:30 解散予定
	18:00～ 交流会 (引率者会議同時開催)		
	19:00 解散予定		

15. 競技規則

競技は「大会ルール」「ジャッジ基準」に基づいて行います。

「大会ルール」「ジャッジ基準」は連盟HPを参照。

16. 大会参加申し込み

連盟HP上の申し込みフォームに必要なデータを入力し、お申し込みください。

応募期間は10月1日(火)から11月13日(水)まで

17. 試合形式

発 言 者	役 割 と 内 容	時 間
A1	① 肯定側立論 (Advantageは2点まで出せる)	4分
	準備時間	1分
N4→A1	② 否定側質疑 (否定側N4からの質問に、肯定側A1が答える)	2分
N1	③ 否定側立論 (Disadvantageは2点まで出せる)	4分
	準備時間	1分
A4→N1	④ 肯定側質疑 (肯定側A4からの質問に、否定側N1が答える)	2分
	準備時間	2分
N2	⑤ 否定側アタック (肯定側の立論のみに対して)	3分
A3→N2	⑥ 否定側アタックへの質問 (肯定側A3からの質問に否定側N2が答える)	2分
A2	⑦ 肯定側アタック (否定側の立論のみに対して)	3分
N3→A2	⑧ 肯定側アタックへの質問 (否定側N3からの質問に肯定側A2が答える)	2分
	準備時間	2分
A3	⑨ 肯定側ディフェンス (アタックを受けた立論を再構築する)	3分
N3	⑩ 否定側ディフェンス (アタックを受けた立論を再構築する)	3分
	準備時間	2分
A4	⑪ 肯定側総括 (双方の議論を比較し総括する)	3分
N4	⑫ 否定側総括 (双方の議論を比較し総括する)	3分

計 42 分

※ 正式な大会要項は7月中旬に主催者の一般社団法人 全国高校英語ディベート連盟 (HEnDA) より各学校に発信される予定です。